

Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



2025.02.17

No.108



2025年2月17日提出

八地申
第17号

現業機関における柔軟な働き方の 更なる推進に向けた 統括センター設置等及び 営業体制見直しに関する申し入れ

短期間の組織再編がもたらした業務量過多による職場の疲弊、
要員不足のごまかしに、果ては説明不足——不安でしかない。

申し入れ項目

1. 本提案までに繰り返し実施してきた組織再編の「成果」と「課題」について、現場社員の声に基づき具体的に示すこと。また、毎年組織再編を繰り返す理由を具体的に示すこと。
2. 三鷹営業統括センターと大月営業統括センターの「課題」を現場社員の声に基づき具体的に示すこと。また、それぞれを統括センター化する目的を具体的に示すこと。
3. 日野駅を直営化した「成果」と「課題」について、現場社員の声に基づき具体的に示すこと。
4. 職場ごとの特情に踏まえた内容で実施されている営業職場の勉強会について、新たに統括センター化される職場では、どのように実施していくのか具体的に示すこと。
5. 融合と連携に向けて実施されている支社や他駅・運輸等との兼務（例、塩山駅と大月駅、支社と大月駅等）について、統括センター化後はどのように実施していくのか具体的に示すこと。
6. 兼務社員の教育の「課題」と「成果」について、現場社員の声に基づき具体的に示すこと。
7. 兼務社員の人数や勤務地等について、新たに統括センター化することにより変化するか具体的に示すこと。また、その際のロッカーの有無や業務上必要な制服等の管理はどのようになるのか具体的に示すこと。
8. 乗務員が行路内での「その他時間」で指示される業務について、何駅でどのような業務指示がされるのかを全区所の当該行路数とその内容について具体的に示すこと。また、その業務を実施するにあたり実施する教育・訓練内容とスケジュールを具体的に示すこと。
9. 要員不足により作業ダイヤに社員を充当できていない職場現実があることについての見解を示すとともに、統括センター化によりどのように要員不足を解決していくのか具体的に示すこと。また、企画業務に集中できる環境確保に向けて、どのようなことを実施していくのか具体的に示すこと。

各職場の全社員にとって万全な施策とすべく、

輸送サービス労組

私たちは声を上げ、労使議論に臨みます！